

令和3年度 事業報告書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

1 会員数の状況

区分	令和3年度 当初会員数	加入	退会	年度末会員数
団体会員	57	0	2	55
会社会員	64	3	3	64
計	121	3	5	119

2 総会・理事会・監事監査の実施

(1) 総会

第42回通常総会 開催日：令和3年5月31日（月）
場 所：福井県国際交流会館 第1・第2会議室

(2) 理事会

第86回理事会 第42回通常総会と同時開催
第87回理事会 開催日：令和4年3月24日（木）
場 所：福井県国際交流会館 第1・第2会議室

(3) 監事監査

実施日：令和3年4月22日（木）
場 所：福井県職員会館ビル 202会議室

3 事業の実施状況

(1) 職業訓練振興事業

ア 職業訓練指導員（48時間）講習の実施

開催日：令和4年1月26日（水）、27日（木）、28日（金）、
" 2月 2日（水）、 3日（木）、 4日（金）
場 所：福井県立福井産業技術専門学院
修了者数：6名

イ 認定職業訓練指導員研修

中止（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）

ウ 監督者訓練（TWI）の実施

実施企業	訓練科	実施日	修了者数
丸井織物株式会社	第1科 仕事の教え方	4月8日(木)、9日(金)	6名
株式会社金津技研	第3科 人の扱い方	6月5日(土)、12日(土)	8名
	第1科 仕事の教え方	7月3日(土)、10日(土)	10名
	第1科 仕事の教え方	12月4日(土)、11日(土)	10名
コスメディ製薬株式会社	第1科 仕事の教え方	11月19日(金)、12月3日(金)	7名
合 計	5コース	10日実施	41名

(2) 技能検定事業

ア 前期・後期

期 別	級 別	申請者	合格者	合格率(%)	職 種
前 期	1 級	227	106	46.7	29職種
	単一等級	10	1	10.0	
	2 級	284	134	47.2	
	3 級	71	54	76.1	
	計	592	295	49.8	
後 期	特級	21	11	52.4	30職種
	1 級	136	61	44.9	
	単一等級	2	0	0.0	
	2 級	152	59	38.8	
	3 級	126	82	65.1	
	計	437	213	48.7	
合 計		1,029	508	49.4	
前年度比(後期のみ)		26.8%減	30.6%減	2.7ポイント減	

※令和2年度 前期 は中止となったため、後期に前期の職種が一部含まれている。

イ 随時

級 別	申請者	合格者	合格率(%)	職 種
随時2級 (うち実技のみ)※	244 (237)	0 (107)	0 (45.1)	39職種
随時3級 (うち実技のみ)※	1,114 (1,081)	181 (948)	16.2 (87.7)	
基礎級	301	267	88.7	
合計	1,659	448	27.0	
前年度比	20.6%減	50.7%減	16.5ポイント減	

※ 随時級制度は、平成29年11月の「外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律」施行とともに本格運用された。

実習期間内の実技試験の受検が必須となり、実技試験のみの合格により、実習期間を従来の3年間からさらに2年延長することが可能となった。(基礎級のように実技・学科ともに合格する必要はなく、学科の受検は任意。ただし、上表の「合格者」は実技・学科ともに合格した者のこと。)

ウ 第59回技能五輪全国大会への参加

開催日：令和3年12月17日(金)～20日(月)

場 所：東京ビッグサイト他

参加者：日本料理3名、機械組立て2名

選手(機械組立て職種)に対し参加しやすい環境を整備するため、旅費の支援を行った。

エ 技能検定フォローアップ講習の実施

「樹木 と きのこ」と題し、福井県造園業協同組合員に対し講習を行った。

対象職種：造園(造園工事作業)

開 催 日：令和4年2月4日(金)

場 所：福井県総合グリーンセンター 緑の相談所(1階会議室)

受講者数：12名

(3) 自主事業

ア 研修事業

(ア) 新入社員、中途採用者、若手社員向け 開催日：令和3年5月11日(火)、12日(水)

ビジネスベーシック研修 場 所：中小企業産業大学校

中止(最少催行人数に満たなかったため)

(イ) 職場中堅リーダー能力向上研修 開催日：令和3年6月1日(火)、2日(水)

場 所：中小企業産業大学校

中止(最少催行人数に満たなかったため)

(ウ) 新入社員と若手社員のためのフォロー研修 開催日：令和3年9月7日(火)

場 所：中小企業産業大学校

中止(最少催行人数に満たなかったため)

(エ) 管理職研修 開催日：令和3年9月8日(水)

～管理職になって伸びる人・終わる人～ 場 所：中小企業産業大学校

中止(最少催行人数に満たなかったため)

イ コンピュータサービス技能評価試験の実施

(ア) 一般募集試験

実施日：前期・・令和3年 6月26日(土)

後期・・令和3年12月18日(土)

場 所：ポリテクセンター福井

申請者：99名(前年度比5.7%減)

合格者：71名(前年度比14.5%減)

合格率：71.7%(前年度比7.3%減)

(イ) 認定施設試験

福井産業技術専門学院その他9認定・登録施設において、随時に実施した。

申請者：469名(前年度比11.7%減)

合格者：437名(前年度比10.5%減)

合格率：93.2%(前年度比1.3%増)

ウ 技能検定学科試験予備講習会開催に対する助成

受検者を対象に学科試験の講習会を開催した2団体に対して、助成金を交付した。

・福井県管工事業協同組合連合会、福井県表面処理工業組合

エ ビジネス・キャリア検定試験の実施

実施日：前期 令和3年10月3日(日) / 後期 令和4年2月20日(日)

場 所：前期 武生商工会館 / 後期 福井県産業会館

申請者：前期 154名 / 後期 153名 合計 307名(前年度比7.7%増)

合格者：前期 81名 / 後期 43名 合計 124名(前年度比20.5%減)

合格率：前期 52.6% / 後期 28.1% 合計 40.4%(前年度比14.3%減)

(4) 厚生労働省からの受託事業

若年技能者人材育成支援等事業

(ア) 地域における技能振興

①技能五輪全国大会の予選の実施等

・技能五輪全国大会福井県予選の実施

福井県内の若年者の技能レベルの向上と技能尊重気運の醸成を図るため、技能五輪全国大会の福井県予選を実施し、日本料理部門で3名の全国大会出場者を決定した。

開催日・場所	4月21日(水) 啓新高等学校 調理室
職種・参加者数	日本料理 8名

・技能五輪全国大会への参加支援の実施

選手と指導者に対し参加しやすい環境を整備するため、旅費の支援を行った。

技能五輪全国大会	12月17日(金)～12月20日(月) 東京都
開催日・場所	選 手 3名(日本料理3名)
派遣予定人数	指導者 3名(日本料理3名)

・若年者ものづくり競技大会への参加支援の実施

選手と指導者に対し参加しやすい環境を整備するため、旅費の支援を行った。

若年者ものづくり競技大会	8月4日(水)～8月5日(木) 愛媛県
開催日・場所	選 手 1名(旋盤1名)
派遣予定人数	指導者 1名(旋盤1名)

②ものづくりの魅力、技能者の技能を伝えるための取組等

- ・技能に関するイベント「福井 技の祭典」の開催

「福井 技の祭典」を計画していたが、コロナ禍の中、県や業界団体との打合せの結果、中止を決定した。

- ・ものづくり体験教室の開催

コロナ禍の対応で体験者数は絞ったが、県内2地区において小中学生を中心に熟練技能者の指導によるものづくり体験をとおして、ものづくりの楽しさや素晴らしさを実感してもらった。

場所	嶺北地区 エンゼルランド	嶺南地区 あっとほうむ
開催日	6月27日(日)	11月21日(日)
職種	2職種(和裁、建築板金)	1職種(和裁)
体験者数	55名	40名
満足度	100%	95%

- ・熟練技能者の派遣による実技指導

熟練技能者を高校に派遣し、技能向上や技能検定対応等ニーズに合った実技指導を行った。

派遣先 高校	計 10件 224人日 (人日=受講者数×派遣日数)
職種 高校	4職種 日本料理、フラワー装飾、溶接、化学分析
満足度	高校：100% 受講者：99%

(イ) ものづくりマイスター・ITマスター・テックマイスターの認定、登録に関する業務

派遣希望のある新たな職種と、派遣依頼が多く登録者が少ない職種を中心に掘り起こして認定・登録を行った。

ものづくりマイスター等の 認定登録者数	○ものづくりマイスター 3名 【新規】電子機器組立て1名 【増員】鉄筋施工1名・機械加工1名
------------------------	--

(ウ) ものづくりマイスターの活用

①ものづくりマイスターの派遣による実技指導の実施

ものづくりマイスターを企業・団体や高校等に派遣し、技能向上や技能検定受検への対応等、ニーズに合った実技指導を行った。

派遣先 企業・団体 高校	計 55件 1,405人日 1件 36人日 54件 1,369人日
職種 企業・団体 高校	15職種 1職種 菓子製造 15職種 菓子製造、左官、建築大工、機械加工、鉄工、機械検査、和裁、みそ製造、型枠施工、鉄筋施工、電気機器組立て、パン製造、表装、婦人子供服、機械保全
ものづくりマイスター の活動数(合計)	1,431日 ((ウ)-②含む)
満足度	企業・団体、高校：100%、受講者：98%

②「目指せマイスター」プロジェクト

- ・「ものづくりの魅力」発信

ものづくりマイスターを小・中学校に派遣し、教師や生徒を対象とした講義やものづくりの体験教室を行った。

学校の授業等への派遣	計 3 校（新規派遣 2 校）
職 種	1 職種（建築大工）
ものづくりマイスターの活動数	計 2 6 人日（(ウ)-①の内数）
満足度	学校：1 0 0 %

(エ) ITマスターの活用

ITマスターを高校に派遣し、学校の希望した弁当発注システム開発や課題研究発表時のパワーポイントの使い方等、ニーズに合った実技指導を行った。

学校の授業等への派遣	計 2 校（新規派遣 1 校）
職 種	2 職種（オフィスソフトウェア・ソリューション、IT ネットワークシステム管理）
ものづくりマイスターの活動数	計 2 1 0 人日
満足度	高校：1 0 0 %、受講者：1 0 0 %

(5) 福井県単独補助事業

技能実習生技能向上支援事業

県内で働く外国人技能実習生の技能向上を支援するため、受入企業等が行う技能向上講習会（実技講習）へ講師を派遣し、また、講習に要する経費を一部補助した。

支援件数	計 3 5 件（2 6 社）
職 種	1 1 職種（機械加工・金属プレス加工・建築大工・工業包装・仕上げ・鉄工・電子機器組立て・婦人子供服製造・めっき・とび・型枠施工）
受講者数	計 1 1 1 人
満足度	受講者：9 8 %

4 表彰

区 分	表彰の種類	表 彰 者
認定職業 訓練関係	厚生労働大臣	功労者 1名 (片川 秀則)
	知事	功労者 1名 (近藤 秋仁)
	中央職業能力開発協会 会長	功労者 1名 (野崎 敏)
	福井県職業能力開発協会 会長	功労者 4名 (小野田 隆治、川内 陽子) 優秀訓練生 2名 (福田 一範、前田 邦男) (山形 領、牧野 幸二)
職業能力 検定関係	厚生労働大臣	功労者 1名 (中野 伸子)
	知事	事業所 1事業所 (近江化工(株) 福井工場) 功労者 2名 (金谷 栄一、吉川 昇)
	中央職業能力開発協会 会長	事業所 1事業所 ((株)ニホンパッケージ) 功労者 1名 (宮川 博雄)
	福井県職業能力開発協会 会長	事業所 1事業所 ((株)プレス保全センター) 功労者 3名 (太田 喜雄、香川 広史) 河瀬 努 10年勤続技能検定委員 6名 (荒井 孝、坂口 俊博) (高田 博文、立松 栄治) (橋本 雅之、山口 清隆) 5年勤続技能検定委員 11名 (奥村 泰之、黒田 泰広) (小森 正博、滝本 義治) (土田 政信、中村 光弘) (野尻 圭子、廣川 雅也) (藤原 洋平、水野 豊彦) (村田 博宣) 永年勤続職員 2名 (半田 宏孝、佐々木 春海)
人材開発 行政関係	厚生労働大臣	功労者 1名 (水野 洋太郎)

令和3年度 収支決算

収支計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額 (3月補正)	決算額	差異	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
(1) 会費収入	1,623,000	1,623,000	0	団体会員 55団体 会社会員 64会社
(2) 事業収入	46,716,000	46,787,054	△ 71,054	
① 職業訓練収入	492,000	492,394	△ 394	
職業訓練指導員講習受講料	128,000	128,000	0	9名
監督者訓練受講料	183,000	183,000	0	3コース
監督者訓練講師派遣料	181,000	181,394	△ 394	県内3コース、県外2コース
研修受講料	0	0	0	中止
② 技能検定収入	44,052,000	44,052,500	△ 500	
技能検定（前後期）受検料	14,084,000	14,084,000	0	学科818名 実技931名（うち、若者 減免対象者465名）
技能検定（随時）受検料	29,968,000	29,968,500	△ 500	学科623名 実技1,601名
③ 技能五輪手数料	36,000	36,800	△ 800	4名
④ 技能検定実技試験受託収入	182,000	182,000	0	
他県からの受検者受託料	182,000	182,000	0	10名
⑤ 技能評価試験手数料	1,216,000	1,246,730	△ 30,730	
試験手数料	458,000	458,810	△ 810	コンピュータサービス技能評価試験 一般募集試験 99名
事務手数料	758,000	787,920	△ 29,920	認定・登録施設試験 469名
⑥ ビジネスキャリア検定試験手数料	738,000	776,630	△ 38,630	307名
(3) 補助金収入	45,132,000	45,132,000	0	管理費補助金 26,886,000円 事業費補助金 14,114,000円 事業費補助金 4,132,000円 （若者減免分）
(4) 雑収入	106,000	108,378	△ 2,378	委託事業からの受入金等
事業活動収入計	93,577,000	93,650,432	△ 73,432	
2 事業活動支出				
(1) 管理費支出	56,726,000	56,604,524	121,476	
① 管理諸費	5,527,000	5,409,782	117,218	賃借料、燃料費、光熱水費、 管理諸費
管理諸費	5,527,000	5,409,782	117,218	保険料、租税公課

(単位：円)

科 目	予算額 (3月補正)	決算額	差異	備 考
②人件費	47,774,000	47,769,972	4,028	
給 料	27,411,000	27,410,500	500	職員6名、事務員3名
諸 手 当	13,723,000	13,722,592	408	期末勤勉手当、通勤手当等
法定福利費	6,640,000	6,636,880	3,120	社会保険料
③積立金	3,425,000	3,424,770	230	職員5名分
中退金掛金	720,000	720,000	0	
退職手当積立金	2,705,000	2,704,770	230	
(2)事業費支出	35,359,000	34,959,058	399,942	
①職業訓練振興費	646,000	461,023	184,977	
事務費	327,000	295,544	31,456	印刷製本費、消耗品費等
認定職業訓練指導員研修費	0	0	0	中止
48時間講習会開催費	69,000	68,866	134	教材費、報償費等
監督者訓練実施費	86,000	85,183	817	教材費、旅費等
研修事業実施費	164,000	11,430	152,570	報償費、旅費、教材費等
②技能検定試験等実施費	34,229,000	34,031,635	197,365	
事務費	3,117,000	3,024,839	92,161	通信運搬費、印刷製本費等
学科試験実施費	2,160,000	2,159,091	909	試験問題代、賃借料等
実技試験実施費	28,743,000	28,638,940	104,060	材料費、報償費、試験問題代等
技能五輪選手等派遣費	209,000	208,765	235	旅費、報償費等
③技能評価試験実施費	254,000	237,235	16,765	試験問題代、通信運搬費等
④E・J・K・キャリア検定試験実施費	210,000	209,165	835	試験問題代、通信運搬費等
⑤助成金	20,000	20,000	0	学科試験予備講習会開催助成金
事業活動支出計	92,085,000	91,563,582	521,418	
事業活動収支差額	1,492,000	2,086,850	△ 594,850	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2 投資活動支出				
(1)固定資産取得支出	1,712,000	1,711,050	950	組立て配線作業用盤、ネットワークセキュリティ装置、ファイルサーバー
投資活動支出計	1,712,000	1,711,050	950	
投資活動収支差額	△ 1,712,000	△ 1,711,050	△ 950	
III 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	△ 220,000	375,800	△ 595,800	
前期繰越収支差額	1,450,000	1,450,764	△ 764	
次期繰越収支差額	1,230,000	1,826,564	△ 596,564	

[退職手当積立金]

収支計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額 (3月補正)	決算額	差異	備考
収入の部				
1 前年度繰越金	11,729,000	11,729,176	△ 176	
2 積立金	2,705,000	2,704,770	230	
3 預金利子	1,000	1,172	△ 172	
収入計	14,435,000	14,435,118	△ 118	
支出の部				
1 退職手当支出	0	0	0	
当期収支差額	14,435,000	14,435,118	△ 118	翌年度繰越

[運営調整基金]

収支計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
収入の部				
1 前年度繰越金	14,848,000	14,848,026	△ 26	
2 積立金	0	0	0	
3 預金利子	1,000	1,244	△ 244	
収入計	14,849,000	14,849,270	△ 270	
支出の部				
1 繰出金	0	0	0	
支出計	0	0	0	
当期収支差額	14,849,000	14,849,270	△ 270	翌年度繰越

厚生労働省事業受託費特別会計

[若年技能者人材育成支援等事業]

収支計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
収入の部				
1 受託費	28,820,000	28,820,000	0	
収入計	28,820,000	28,820,000	0	
支出の部				
1 地域における技能振興事業	6,173,000	1,576,520	4,596,480	
(1) 技能五輪全国大会の予選の実施等	1,044,000	716,743	327,257	選手等派遣旅費、材料費等
(2) ものづくりの魅力、技能者の持つ技能を伝えるための取組等	5,129,000	859,777	4,269,223	謝金、旅費、材料費等
2 ものづくりマイスターの認定、登録に関する業務	164,000	47,989	116,011	講師謝金、旅費、印刷製本費等
3 ものづくりマイスターの活用に係る業務	9,690,000	6,049,350	3,640,650	マイスター謝金・旅費、材料費保険料、賃借料等
4 連携会議の開催	47,000	16,567	30,433	委員謝金、旅費、会議費等
5 全国斉一的な事業展開	343,000	158,932	184,068	職員旅費
6 諸経費	1,176,000	894,775	281,225	賃借料、支払手数料等
7 人件費	11,227,000	10,803,938	423,062	人件費、社会保険料
支出計	28,820,000	19,548,071	9,271,929	
当期収支差額	0	9,271,929	△ 9,271,929	厚生労働省へ返還

福井県単独補助事業特別会計

[技能実習生技能向上支援事業]

収支計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
収入の部				
1 補助金収入	5,342,000	3,236,610	2,105,390	
収入計	5,342,000	3,236,610	2,105,390	
支出の部				
1 補助金支出	1,641,000	467,175	1,173,825	講習実施経費
(1) 報償費	762,000	272,609	489,391	講師謝金
(2) 旅費	39,000	7,724	31,276	講師旅費
(3) 材料費	825,000	186,842	638,158	材料費
(4) 役務費	15,000	0	15,000	保険料
2 事務費	3,701,000	2,769,435	931,565	
(1) 印刷製本費	53,000	0	53,000	
(2) 通信運搬費	36,000	9,120	26,880	郵送料
(3) 支払手数料	32,000	30,000	2,000	振込手数料
(4) 人件費	3,580,000	2,730,315	849,685	給料、通勤手当、保険料
支出計	5,342,000	3,236,610	2,105,390	
当期収支差額	0	0	0	

貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	差異
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	30,000	30,000	0
普通預金	18,007,021	32,854,209	△ 14,847,188
定期預金 運営調整基金	14,849,270	14,848,026	1,244
未収金	2,659,100	2,551,396	107,704
前払金	0	0	0
流動資産合計	35,545,391	50,283,631	△ 14,738,240
2 固定資産			
(1) 特定資産			
退職手当積立金	14,435,118	11,729,176	2,705,942
特定資産合計	14,435,118	11,729,176	2,705,942
(2) その他固定資産			
建物	1,104,711	1,299,208	△ 194,497
車両運搬具	1,840,535	2,753,141	△ 912,606
什器備品	2,754,764	2,859,359	△ 104,595
ソフトウェア	224,584	301,584	△ 77,000
その他固定資産合計	5,924,594	7,213,292	△ 1,288,698
固定資産合計	20,359,712	18,942,468	1,417,244
資産合計	55,905,103	69,226,099	△ 13,320,996
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	6,256,088	6,225,160	30,928
預り金	9,271,929	24,854,681	△ 15,582,752
前受金	3,341,540	577,400	2,764,140
流動負債合計	18,869,557	31,657,241	△ 12,787,684
2 固定負債			
退職手当積立金	14,435,118	11,729,176	2,705,942
固定負債合計	14,435,118	11,729,176	2,705,942
負債合計	33,304,675	43,386,417	△ 10,081,742
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2 一般正味財産			
正味財産合計	22,600,428	25,839,682	△ 3,239,254
負債および正味財産合計	55,905,103	69,226,099	△ 13,320,996

財産目録

令和4年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	30,000		
普通預金			
福泉信用組合本店 No.0013994	4,881,151		
" No.0282902	10,121,816		
" No.0310634	364,954		
福井銀行県庁支店 No.0001064	2,639,100		
定期預金			
運営調整基金			
福泉信用組合本店 No.0121332	11,847,110		
福井銀行県庁支店 No.5005527	3,002,160		
未収金			
県単補助金、受検手数料等	2,659,100		
前払金	0		
流動資産合計		35,545,391	
2 固定資産			
(1) 特定資産			
定期預金			
退職手当積立金			
福泉信用組合本店 No.0053616	14,435,118		
特定資産合計	14,435,118		
(2) その他固定資産			
建物	1,104,711		
車両運搬具	1,840,535		
什器備品	2,754,764		
ソフトウェア	224,584		
その他固定資産合計	5,924,594		
固定資産合計		20,359,712	
資産合計			55,905,103
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金			
社会保険料他	6,256,088		
預り金			
受託事業返還分	9,271,929		
前受金			
受検手数料、研修受講料	3,341,540		
流動負債合計		18,869,557	
2 固定負債			
退職手当積立金	14,435,118		
固定負債合計		14,435,118	
負債合計			33,304,675
正味財産			22,600,428

財務諸表に対する注記

1 重要な会計区分

- (1) 固定資産の減価償却方法
定額法を採用しています。
- (2) 退職手当積立金の計上基準
職員の退職給付に備えるため、当期末退職の要支給額に相当する金額から中小企業退職金共済給付額を控除した金額を計上しています。
- (3) 消費税の会計処理
消費税の会計処理は税込方式によっています。

2 固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	6,356,130	5,251,419	1,104,711
車両	5,426,735	3,586,200	1,840,535
什器備品	9,708,450	6,953,686	2,754,764
ソフトウェア	557,800	333,216	224,584
合 計	22,049,115	16,124,521	5,924,594

3 資金の範囲

資金の範囲には、現金・普通預金・未収金・前払金・未払金・預り金・前受金を含めています。